

主題：キリストのパーソンは信者たちにとって何であるか

メッセージ 7

命を与える霊

聖書：I コリント 15:45 後半, 12:13. II コリント 3:6 後半, 17. ヨハネ 20:22

I. 信者たちの経験と享受のために、キリストは命を与える霊です——I コリント15:45 後半：

- A. 復活という手順を経て、最後のアダムであるキリストは、命を与える霊と成りました——3-4, 20, 45 節後半。
- B. わたしたちの贖い主である最後のアダムは、十字架上で死んだ後、復活の中で命を与える霊と成って、彼ご自身を命としてわたしたちの中へと分け与えました——ヨハネ 1:29. 10:10 後半. 11:25. 14:6. I コリント 15:45 後半. II コリント 3:17。
- C. わたしたちが主イエスを信じ、彼をわたしたちの贖い主として受け入れた時に、わたしたちの中へと入って来たのは命を与える霊でした——ヨハネ 3:15. I コリント 15:45 後半. ガラテヤ 3:1-2：
 1. わたしたちは主イエスをわたしたちの贖い主として受け入れましたが、彼は贖い主としてではなく、命を与える霊としてわたしたちの中へと入って来ました。それは、わたしたちの中へと命を分与するという目的のためでした——ローマ 8:2, 6, 10-11。
 2. 彼は命を与える霊として、命を分与する霊です——II コリント 3:6 後半。
- D. 命を与える霊は、キリストの復活の実際また命脈です——I コリント 15:3-4, 20, 45 後半：
 1. キリストの復活は、キリストによって達成された客観的な行為であるだけではありません。それは、わたしたちと非常に主観的に関係しています——ローマ 1:3-4. 8:2, 6, 10-11。
 2. キリストの復活は完全に命と関係のある事柄です。なぜなら、彼は復活の中で命を与える霊と成り、ご自身を命として信者たちの中へと分与されるからです——I コリント 15:45 後半. コロサイ 1:18. 3:4。
 3. キリストは復活の中へと入った時、命を与えるその霊と成りました——ルカ 24:5-6, 39. I コリント 15:3-4, 20, 45 後半. II コリント 3:6 後半。
 4. 復活という手順を経て、キリストは旧創造を終わらせ、命を与える霊、すなわち新創造の発芽させる要素と成りました。こうして、わたしたちは命を与える霊である復活したキリストによって発芽させられた新創造となりました——17 節. 5:17。
- E. 命を与える霊は、すべてを含む方としてのキリストがわたしたちにとって何であるかのすべての総合計です。コリント人への第一の手紙において啓示されているすべてを含むキリストとして、復活したキリストは今や命を与える霊、すなわち、わたしたちの経験と享受のために彼が何であるかのすべての総合計です——1:2, 9, 24, 30. 2:7-8, 10. 3:11. 5:7-8. 10:3-4. 11:3. 12:12. 15:20, 23, 47。

F. わたしたちはみな信者として、「一つ霊を飲むようにされ」、その霊をわたしたちの中へと取り入れ、わたしたちの存在を彼で浸透させました。このことは、わたしたちが絶えず主を呼び求め、喜びをもって生ける水の源泉である彼から水をくむことを必要とします—— 12:13. イザヤ 12:3-4. ヨハネ 4:10, 14。

II. 命を与える霊、究極的に完成された霊は、復活の中で御子によって聖なる息として弟子たちの中へと息吹き込まれました——14:16-18. 20:22 :

A. ヨハネによる福音書は、キリストが肉体と成って神の小羊と成ったこと、また復活の中で彼が命を与える霊と成ったことを啓示しています。こういうわけで、彼は復活の中でご自身を究極的に完成された霊として弟子たちの中へと息吹き込まれました—— 1:29. 7:37-39. 20:22 :

1. 第 20 章 22 節の聖霊は、第 7 章 39 節で期待され、第 14 章 16 節から 17 節、26 節、第 15 章 26 節、第 16 章 7 節から 8 節、13 節で約束されたその霊です。このことが示しているのは、主が聖霊を弟子たちの中へと息吹き込んだことが、別の慰め主の約束の成就であったということです。
2. その霊として、キリストは彼の弟子たちの中へと息吹き込まれました。その霊として、彼は弟子たちの中で生きることができ、弟子たちは彼によってまた彼と共に生きることができます。その霊として、彼は弟子たちの中に住み、弟子たちは彼の中に住むことができます—— 20:22. 14:19-20. 15:4-5。
3. ご自身を弟子たちの中へと息吹き込んだキリストは、命を与える霊です—— 20:22. I コリント 15:45 後半。
4. 主イエスはその霊を弟子たちの中へと息吹き込むことによって、ご自身を命またすべてとして彼らの中へと分け与えました——ヨハネ 1:29. 3:29. 6:48. 8:12. 10:14. 11:25. 14:6。
5. 第 20 章 22 節の聖霊は、実は復活したキリストご自身です。なぜなら、この霊は彼の息であるからです。ですから、その霊は御子の息です。

B. 主は命を与えるその霊であり、この霊はわたしたちの息です——II コリント 3:6 後半, 17. ヨハネ 14:16-18. 20:22 :

1. 神であった言は、肉体と成って神の小羊と成りました。そして復活の中で、彼はわたしたちが吸い込むための聖なる息と成りました—— 1:29. 20:22。
2. キリストは小羊・木です。なぜなら、彼は贖いを完成するための小羊であり、命を分け与えるための木であるからです。究極的に、小羊・木は聖なる息です—— 1:29. 11:25. 15:1. 20:22。
3. 今や、わたしたちはキリストを言、木、息として持っています。言は表現のためであり、小羊は贖いのためであり、木は命を分け与えるためであり、息はわたしたちの生活のためです—— 1:1, 29. 10:10 後半. 14:19。
4. 息としての究極的に完成された霊は、クリスチャン生活をする中でわたしたちにとってすべてです。息であるその霊だけが、クリスチャンとなることができます。また息だけが勝利者となることができます——ガラテヤ 3:2-3, 14. ピリピ 1:19. 啓 2:7。

C. 絶えず祈りなさいというパウロの命令は、絶え間ない祈りが呼吸のようであること

を暗示しています—— I テサロニケ 5:17 :

1. 生きることは呼吸することです。靈的に呼吸することは、主の御名を呼び求めることです。
2. わたしたちは主イエスを絶えず呼び求める必要があります。これが呼吸する方法であり、絶えず祈る方法です——ローマ 10:12-13。
3. 主の御名を呼び求めることによって絶えず祈ることは、キリストを生きることです——ピリピ 1:21 前半:
 - a. わたしたちはキリストを生きようとするなら、靈的に呼吸しなければなりません。そして、靈的に呼吸する方法は、主の御名を呼び求めることです——哀 3:55-56。
 - b. わたしたちは主の御名を呼び求めることによって、究極的に完成された命を与える霊をすべてを含む息として受けます——ヨハネ 20:22. ローマ 10:12-13。

© 2011 Living Stream Ministry